

Share the Joy of Christmas 2020

森林保全団体の“more trees”とコラボレーション！

「クリスマスチャリティオーナメント」販売

2020年12月1日(火)から販売開始。なくなり次第販売終了！



2020年のクリスマスチャリティオーナメント イメージ

東京駅丸の内駅舎の中に位置する東京ステーションホテル（所在地：東京都千代田区丸の内1-9-1）では、昨年は完売した人気シリーズのクリスマスチャリティオーナメントを、今年も森林保全団体「more trees（モア・トゥリーズ）」とコラボレーションして制作し、クリスマス期間に販売いたします。集まった売上全額を more trees に寄付し、森づくりの活動に活用いただきます。

このチャリティオーナメントは、ホテルのクリスマステーマ「Share the Joy of Christmas - 共に喜びを分かちあうひとときを -」を多くの方々に感じてもらえるよう、ホテル開業100周年の2015年から毎年継続して販売しています。歴代のオーナメントは館内のシンボルツリーに飾られます。

オーナメントには国産ヒノキを使い、お客様が楽しみながらチャリティに参加できるよう、毎年デザインを変えて制作しています。今年は互いに想い合う大切さを改めて感じる機会が多かったことから、オーナメントの形に“愛のシンボル”といわれる〈ハート〉を採用。あたたかみのあるオレンジ系の色で雪の結晶を描き、裏面にはホテルロゴとクリスマステーマを刻みました。

心温まるクリスマスプレゼントとして、コレクションアイテムや香りを染み込ませるアロマディフューザーとして、思い思いにお使いいただけます。

期間：2020年12月1日（火）～12月25日（金） *なくなり次第、販売終了

個数：300個限定 場所：ホテル1Fロビー ゲストリレーションズデスク *12月1日8:00AMから販売開始

価格：500円からお気持ちで

H P：<https://www.tokyostationhotel.jp/information/christmascharityornament2020/>

協力：一般社団法人 more trees <https://www.more-trees.org/>

参考：これまでのクリスマスチャリティオーナメント

いずれも国産ヒノキに雪の結晶をデザインし、裏面にホテルロゴとクリスマステーマを刻んでいます。



一般社団法人 more trees

その名の通り「もっと木を」というコンセプトのもと、音楽家 坂本龍一氏のよびかけによって 2007 年に設立された森林保全団体。“都市と森をつなぐ”をキーワードに、地域との協働で森林保全に取り組む「more trees の森」の展開や、国産材を活用した商品やサービスの企画・開発、セミナーやイベントを通じた森の情報や魅力の発信など、様々な取り組みを行っています。



東京ステーションホテル (The Tokyo Station Hotel)

1915年11月2日、東京駅の中に客室数56室、宴会場を備えたヨーロッパスタイルのホテルとして開業。壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えしました。東京駅丸の内駅舎の保存・復原事業に伴い、2006年に休館。約6年半の時を経て全施設を改装し、2012年に再び開業。ヨーロピアンクラシックを基調とした150の客室、10のレストラン&バー、フィットネス&スパ、宴会場など、都市型ホテルとしての機能を備え、お客様の心に寄り添い“共感するおもてなし”を目指しております。東京で現存するホテルとしては2番目に歴史があり、国指定重要文化財の中すべてが存在するホテルとして国内唯一。また、発着列車本数日本一の東京駅舎に位置し、首都圏はもちろん全国各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。

